

はもち

放課後子ども教室

～地域の力を子どもたちのために～

だより

今年度の活動は1・2・3年生の54名の子どもたちと、新しい支援員さんも加わった、はもち放課後子ども教室自慢の多くの支援員さん方でスタートしました。

初めての活動場所は、ランチルームを会場にしました。支援員さんたちは準備をしながら、元気な子どもたちがくるのを楽しみにしてくださっていました。一番のりは1年生の子どもたちでした。「放課後子ども教室にきたよ」と響きは知っていても、どんなことをするのかドキドキしながら、2、3年生が来るのを静かに待ってくれました。

はもち放課後子ども教室では3つの約束【①元気にあいさつをすること②友達や支援員さんとなかよくすること③時間をまもること】があります。その約束を守るように、まずはお互いがなかよくなるきっかけとして「なふだづくり」をしました。

悩まずにシンプルに名前を書いて終わる子もいれば、一字一字色を変えてていねいに書いて、さらに余白にも絵を描いてくれる子、呼び名を変えてほしいとオリジナルの名前を考える子…さっそく支援員さんに説明したり、支援員さんのオリジナルの「なふだ」を見せてもらったり、交流したりする姿がありました。

5月は読書週間もあったので「しおりづくり」にも挑戦しました。「写真を撮らせて」とお願いしたらそっくりなしおりと満面の笑顔で応えてくれた子どもたちでした。さて今年度もよろしくお願ひします。

講師は

はもち放課後子ども教室
コーディネーターと支援員さん
です。



名札をつくろう～なかよくあそぼうね



～児童受付について～

まだ申し込みをしていない1～3年生もいつでも参加できます

～支援員・地域ボランティア募集中～

興味のある方は南教育事務所(羽茂)までご連絡ください。

「つぎはしおりをつくろう！」

同じ大きさの材料をもらった子どもたちでしたが、自分が描いた顔のサイズに合わせて、体の部分になる折り紙部分のサイズを小さくして作る子もいました。考えて形にしていくことを自由に楽しみました。

小学校の図書室や、羽茂図書室も利用してたくさんの本を読んでほしいと思います。



【コーディネーターより、ちょっと一言】 8年目の活動が始まりました。今年度は体を動かすプログラムを多く企画しました。学校からランチルームもお借りすることができて、内容によって場所を変えられることができます。非常にありがたいです。校長先生も様子を見に来てくださいました。

1学期はお天気にめぐまれば、グラウンドも使って思いっきりからだを動かそうと思っています。(どんなプログラムなら交流しながら楽しめるかな)と毎回みんなで考えています。地域の方々も楽しかったとおっしゃってくださいます！まだまだ【支援員登録】をお待ちしています。ぜひ、いっしょに活動を試してみませんか！！

